

主権者として自らの生き方を問い続けながら、 問題を解決できる子どもを育てます。

→一目でわかる!問題解決的な社会科の学習 ………6

➡見開きごとに問題解決!学習を積み重ねよう ……10

の問題を発見する



問題を追究。解決分

自分で問題を 解決していくことが

できるんだね。

ジャッツ 学習の進め方は、インデックスに<u>注目!</u>

問題を活りさげ、未来に生かみ



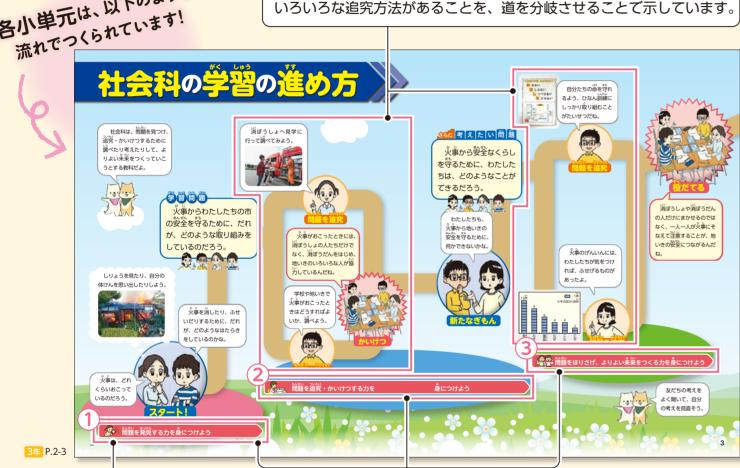
本文ページの下(脚注)に、このようなインデックスを設定しています。このページで**身につけたい力**がわかり、学習を見通して進めることができます。

ー目でわかる! 問題解決的 な社会科の学習

内容のまとまり(小単元)ごとに問題解決的な学習を展開できるようにくふうしています。

各小単元は、以下のような

いろいろな追究方法があることを、道を分岐させることで示しています。



本文ページにも設定している インデックスを用いて、小単 元の社会科の学習の進め方を 紹介しています。社会科の学 習の進め方を理解したうえ で、見通しをもって学習にの ぞむことができます。

①問題を発見する力を身につけよう ②だ

⇒おもに、身のまわりのことや世の中のできごとなどから問題を見出す力 を身につけるページ

②問題を追究・解決する力を身につけよう パー

⇒おもに、学習問題についてさまざまな方法で調べ、解決する力を身につ けるページ

③問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけよう。

⇒おもに、さらに考えたい問題についてほりさげて追究し、よりよい未来 をつくるために何ができるか考え、社会に生かす力を身につけるページ

素朴な疑問から 学習問題を発見するページ

子どもたちが素朴な疑問を出し合うなかで、学習問題を つかむようすを具体的に示しています。

学習問題

一人ひとりの疑問を出し合うな かで焦点化され、共有される、 みんなで追究したい問題(単元 を貫く問題)を学習問題として 例示しています。

学習問題—

わたしたちのくらしを支える工業生産は、どこ て、どのようにしておこなわれているのだろう。

#>T4430

るときには、下の図のような思考

ツールを使って分類すると、わか

りやすいよ。ためしてみよう。

んの工業製品に支えられているんだね。 わたし(たち)の問題 日本では どの工業がさかんなのかな

■ く!しや産業を支える工業生産

日本には、 どのような工業が

原料や材料を、機械や道旦を使っ

て加工し、くらしに必要な製品をつ

♦詳しくは本冊p.10へ 🌠

いろいろな工業製品 りこさんたちは、日本の工業製 品の分類を、①の資料をもとにして調べてみることに

わたしたちの身のまわりには、食料品や服、 自動車、冷蔵庫など、たくさんの工業製品が

一今まで学習してきたくらしや産業のなかで、 -工業製品はたくさん使われていたんだね。 「分類するときは、材料やつくり方、工業製品

の使い方によって分ければいいのかな。

工業製品は、食料品工業、せんい工業、金属工業、 機械工業、化学工業などに分けられます。食料品、ゼ んい工業などを軽工業、金属、機械工業を重工業とい います。また、重工業と化学工業を合わせて重化学工

りこさんたちは、これまで学習したことをもとに、 わかったことやぎもんを出し合うことにしました。

たくさんの工業製品が、日本のどこ でつくられているのか知りたいな。 家の近くにある小さな 工場と、大きな工場は、 料やつくり方にちがいが 何かちがいがあるのかな

学習問題— わたしたちのくらしを支える工業生産は、どこ で、どのようにしておこなわれているのだろう。

●調べたいこと 工業は、どのような場所でさかんなのか。 ・どの工業が、さかんなのか。 ・工場の大きさによってつくるものはちがうのか

・地図帳や資料集で調べる。 図書室の本やインターネットで調べる。

日本は技術力 が高いと聞くよ 運ぶのに便利な場 機械をつくるの 所にあるのではな かな。 ないかな。

139

5年 P.138-139

138 「問題を発見する力を身につけよう」

学習の計画

学習問題を解決するために、 「調べたいこと」、「調べ方」、 「まとめ方」などの見通しをもっ た学習計画を例示しています。

学習の計画

●調べたいこと

- ・工業は、どのような場所でさかんなのか。
- ・どの工業が、さかんなのか。
- ・工場の大きさによってつくるものはちがうのか。
- ●調べ方
- ・地図帳や資料集で調べる。
- ・図書室の本やインターネットで調べる。

学習問題についての予 想を出し合うようすを 具体的に示しています。

学習問題を追究・解決するページ

資料などを用いて追究し、解決していくようすをわかりやすく示しています。



問題を追究・解決するのに必要 な写真や図、グラフ、地図など の資料を豊富に掲載しています。

次のページにつながる問いを示 し、子どもの思考の流れが途切 れることがないようにしていま す。

「じょう水場で働いている人は、どのような」

水は、川から取り入れら

プキカルにして 水道管を

へ送られてきていたね。

昔は川や井戸の水を

くんていたんだね。今

にしているから 今の

ほうが安全・安心だと

思ったよ。

製造・戦力コーナー

話し合いのしかた②

言のはじめに言う。

●調べてきたことをふり返り

いて、自分の老えを発表する

■ 可会に指名されて話すときは

前の人の意見を受けて話す

話し合ううちに、さらにぎもん

そのぎもんも発表する。

か、ちがうことを話すのかを発

4年 P.60-61

学習問題につい

ての自分の考え

を表現したよう

すを例示してい

ます。

わたしたちが使う水は、どこから、と のように送られてくるのだろう。 わたしたちが使う水は、どこから、ど のように送られてくるのだろう。 ●問題についてのわたしの考え わたしたちが使っている水は、川から 取水されて、じょう水場できれいにされ て、配水場、水道管を通って送られてき ●問題についてのわたしの考え わたしたちが使う水は、じょう水場で 何度もけんさして安全・安心なことをた しかめて、水道管を通ってとどけられて いた。 わたしは、地下の水道管をどうやって しゅうりしているのか気になっていたけれど、写真を見て、あなをほってしゅう で水をきれいにする仕事もたいせつだけ れど、無事にとどけるための仕事も、た いせつだと思った。 からとさんが言ったことで、工場で使 かれる水が少ないことは、わたしも不思 譲に思ったので、調べてみたいです。 ⋒⊕りこさんのノート □②れんさんのノート 学習問題について考えをまとめよう 学習をふり返ると りこさんたちは、これまでの学習をふり返り、。 どんなことが **、** わかるだろう。

表現する ノートの書き方 ●何についての考えなのかわた ように、「学習問題」を書く。 学習をふり返り、「学習問題」

64 問題を追究・解決するが

学習問題について自分が考えたことを、①や② のようにノートにまとめました。

りこさんは、わかったことと、考えたことフ を分けて書いていてわかりやすいね。

☆ 」わたしは、水道管のことに注目して考える て、ノートにまとめたよ。

そのあと、自分の考えをもとにみんなで話し 合いました。話し合いは、司会を決めてグルー プでおこないました。

かびました。そこで、「さらに考えたい問題」を つくり、みんなで考えていくことにしました。 水は、使いたいだけ使っていても、だい。 じょうぶなのかな。 - ひろとさんの意見を聞いて、地震で水が使っ えなくなった話を思い出したよ。

りこさんたちは、話し合ううちに、学習問題

をつくったときには出てこなかったぎもんがう

わたしたちが、毎日水を使えるのは、当たり前 のことなのだろうか。

4年 P.64-65

学習問題について考えたことを話し合うなかで、学習問題をつくったとき には出てこなかった疑問が出てきます。(囲み風)そして、そのより深く考 えたい問題を「さらに考えたい問題」として例示しています。(囲み®)

今日はわたしが司命を

したちが使う水は、どこ

から、どのように送られ

てくるのだろう。」につい

て、どう考えましたか

まなさんの意見とわ

たしも同じ考えだよ。

使えることは当たり前

さらに考えたい問題をほりさげ、よりよい未来をつくるページ

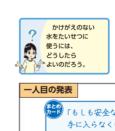


「さらに考えたい問 題」について、資料 などを用いてほり さげて追究できる ようにしています。

一つの学習問題だけでは 追究できないような、 一歩深まった 二つ目の学習問題を 自然に追究することが できるのだね。

「さらに考えたい問題」について追究し、考え たことを話し合う協働的な学習のようす(「深 め合い(活動)を漫画形式で例示しています。

4年 P.66



カードにまとめる りこさんたちは、「さらに 考えたい問題」について、自分の考えをカード にまとめました。そして、聞くことをたいせつ にした「深め合い」活動をしました。



カード 「きちょうな水資源」 水は、形を変えながらじゅんかんしてい る。そのじゅんかんのバランスをこわさな いように、湖や森林、川、海などの自然を 守っていくことがた いせつだと思う。

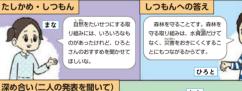
二人目の発表

考え、カードにまとめました。 しつもんへの答え

わたしは、水はきちょうな資源であ

ると思ったので、それを守るためには、

自然をたいせつにすることが必要だと





水が使えなくなったら、早 く復旧できるように、いろ いろな人たちが働いていた と思ったよ. みんなのカードを見ている

うちに、水は、だれもが使え る資源であるとともに、みん なが守っていかなければなら ないものだと思ったよ。

70 電子問題をほりさげ、よりよい未来をつくる力を身につけよう

4年 P.70-71

漫画にすることで、どのように意見を出し合い、深め合えばよいのかイメージしやす くしています。そして、考えの深まりや変容を読み取り、つかむことができます。

詳しくは本冊 18~19ページへ

見開きごとに問題解決!学習を積み重ねよう

1時間ごとに問題解決的な学習を展開できるようにくふうしています。

問題を発見したり、 追究・解決したりす るために必要な資料 を、わかりやすく掲 載しました。

120 その他 500 100 300 200 ↑ ① 山形県の10 a あたりの米の生産量のうつり変わ ↑②山形県の10 a あたりの年間耕作時間のうつり変わり り(作況調査ほか) (東北農林水産統計年報ほか)

題

発



図版の提示

追究を助けるよう、資 料には図版番号をつけ、 誰でも読み取りやすい 色づかいにしました。

> 詳しくは本冊 34~35ページへ 7

二次元コードを設定して

います。コードを読み取

ると、動画やシミュレー

ション、ワークシートな

どのコンテンツを利用で

き、深く追究することが

わたし (たち) の問題

学習のはじめに生ま れたり、学習を進め るなかで生まれたり した子どもの素朴な 疑問などを示してい ます。

小単元のまとまりで 見たときに、この見 開きでどのような能 力をつけることがで きるのかを、脚注イ ンデックスで示して います。

庄内平野では、 どのようにして、 米を大量に牛産

しているのだろう。

燃料にかかる費用

機械化とほ場整備 りこさんたちは、①と②のグラフ

を見て、読み取ったことを出し合いました。

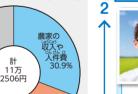


rいねかりやだっこく、田植えなどの作業時間 が年々減っているわ



米の生産量が多くなると、耕作時間が長くなる - りそうなのに、短くなったのはなぜかな。

話し合いで、耕作時間の減少と生産量との関わりが 気になり、五十嵐さんにたずねました。



かかる費用 22.5

↑310⁷⁻¹の水田にかかる1年間の費用の

内わけ(農家1戸の全国平均)

のうぎょうけいえいとうけいちょう さ (農業経営統計調査)

. 共同の農業しせつや で 機械などにかかる君

問題を追究・解決する力を身につけよう

(2020年)

※農家の五十嵐さんからのメール

65年ほど前から農作業で農業機械を使う ようになりました。今では多くの作業で機 械を使うようになり、農作業にかかる時間

しかし、農業機械はねだんが高く、燃料代や修理代 もかかるため、農家の負担が大きくなっています。

そこで、ほかの農家と共同で機械を買い入れたり、 収穫した米を共同でかわかしたりして、かかる費用を 少なくするようにしている農家もいます。

りこさんたちは、4の左と右の写真を比べて、 どうして田の形や大きさをつくりかえているの かぎもんに思い、調べました。

上記録い 住内平野では、60年ほど前から**ほ場整備**が おこなわれてきました。ほ場整備をすると、田 や農道が広くなるので、大型の機械が使いやす くなります。また、用水路やはい水路もととの えられるため、川から遠くはなれた場所でも水 が十分に使えるようになります。

そのあと、機械化やほ場整備で米作りにどの ような変化があったのか、話し合いました。



・ ほ場整備をすると、どの田でも農作業 がしやすいし、農業機械も使いやすい

農業機械を使うことで、農作業の時間 を減らすことができたんだね。

ほ場整備を進めてきました。最近で さらに一つの田を1 haの広さにする

事も進められています。

キーワード は場整備

> いろいろな形をした小さな田を広い田につ りかえたり、用水路やはい水路などをとと えたりすること。



できます。

学習活動の本文を読む と、見開きページでど のような活動をすれば よいか、一目でわかり ます。

詳しくは本冊 14~15ページへ 🔏

1時間の学習が、問題発見、追 究、解決の流れになっています。

5年 P.86-87

87

10

主体的。対話的で 2 岩は岩でを実現する



子ども一人ひとりの"知りたい!"という思いを たいせつにし、みんなとともに考える子どもを育てます。

- ➡読み取りやすい本文で学習活動をサポート ………14
- → "生きて働く" 知識と技能を多様な視点から育てる ……16
- →ひとり⇔みんな 耳を傾け合う 「深め合い」 活動 … 18

深く知ることが できるようになるには 考えることが 大事なんだ。







にない 協働的な学びを「深め合い」活動として紙面化!

深め合い

ひろとさんと、りこさんの感想 を聞いて考えが変わってきたよ。

おたがいの人権を尊重してこ その国民主権だと思うし、基本 的人権をたいせつにすれば、戦 争をすることもないものね。



でも、基本的人権が、十分に守ら れていない問題もあったよね。国民 主権や平和主義にも、同じような問 題があるんじゃないかな。

憲法の考え方を生かしていく ためにも、問題を解決していく 必要があるよね。

6年 P.31

何が書いてあるか わかりやすいね。

読み取りやすい本文で学習活動をサポート

文章を正確に読み取れるように、本文を三つの役割に分けています。

▶子どもたちが、この見開きでどんな学習をするのか、よくわかります。また、教師にも、どのように 学習を進めていけばよいか、わかりやすい構成となっています。

なぜ本文を三つに分けたの?

最近、長文の読解能力の低下が問題になってい ます。そこで、どこに何が書かれているかすぐわ かり、正確に読み取れるよう、文章を三つに分け、 学習活動をサポートします。



学習活動(技能を伴う活動)

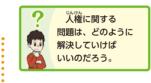
どのような学習活動をするのか書かれています。 授業の展開や流れをつかむことができます。

> 詳しくは本冊 10~11ページへ 🔣

〇〇さんの話

「〇〇さんの話」では、さまざまな人たちの話を 取り上げることで、より実感をもって学習内容に 共感できるようにしました。このほかに、直接働 く人に話を聞く、メールや手紙でたずねるなど、 多様な調べ方の形態も提示しました。

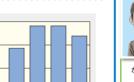




↑②SNSやインターネット上で人権がお

かされた問題の件数(2021年 法務省資

人権に関する問題への取り組み ひろとさんたちは、 ていきょう ていきょう しんりん 学習や交流の 場としての役割をはたしたりしている、福岡市の人 権啓発センターで話を聞くことにしました。

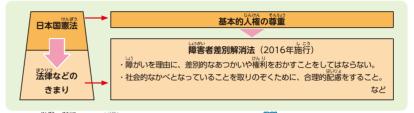


人権啓発センターの人の話

わたしたちの身のまわりには、資料①の ように、障がい者や女性、高齢者、子ども、 外国人などの人権に関するさまざまな問題

があります。インターネットやSNSの利用について も、本来なら便利で生活に役だつものですが、人権が おかされる問題がおきています。人権啓発センターで は、一人一人の人権が尊重されるように、国がつくっ た法律などにもとづいて、市民からの相談に応じたり、 ニラロラ゚ー 広報誌などで啓発活動をおこなったりしています。

問題を追究・解決する力を身につけよう



↑3)日本国憲法と法律の関係 障害者差別解消法を例としています。

国は、人権がおかされる問題を解決するために、み んなが守るべききまりとなる、さまざまな**法律**をつ くっています。たとえば、障がい者の差別に関する法 律の一つに、障害者差別解消法があります。この法律 は、障がいを理由にした差別的なあつかいや、権利を おかすことを禁止しています。福岡市では、この法律 にもとづいて、企業や学校など、社会のあらゆる場面 で、人権保護に関する情報を提供したり、指導や助言 などをおこなったりしています。

このような法律を話し合ってつくったり、法律にも とづいて基本的人権を尊重する社会をつくったりして 、 いくことは、政治のたいせつな役割なのです。

ひろとさんたちは、調べたことをもとに、基本的人 権について考えたことを、話し合うことにしました。



おたがいの権利を尊重し、ともに理解し合う ことで、差別のない社会をつくることがたい

基本的人権の尊重は、憲法の前文にあった国 民主権と関係しているのではないかな。



社会の秩序を守り、国民の生活を 豊かにするために、国が定めたきま



人権を守るための、どんな取り 組みがあるか調べてみよう。

障害者差別解消法のほかに、

6年 P.16-17

学習内容(知識の内容)

写真や地図、グラフなどと同じよ うに、疑問を解決するために必要 な資料的内容が書かれています。

友だちの発言(思考力・判断力・表現力等を活用した話し合い)

友だちのわかったこと「!」や疑問に思ったこと「?」が書かれて います。教科書を読む子どもたちが、調べたり考えたりするきっ かけをつかんだり、自分の考えと比較したりすることができます。

"生きて働く" 知識と技能を多様な視点から育てる

「見方・考え方コーナー」の充実

社会的な見方・考え方をはぐくみます。

社会的な見方・考え方とは……?

「視点や方法(考え方)」のことであり、特に小学校社会科では、「位置や空間的な広がり」「時期や時 間の経過」「事象や人々の相互関係」が「視点(見方)」にあたり、「比較・分類したり総合したり、地域 の人々や国民の生活と関連づけたりすること」が「方法(考え方)」にあたります。

空間の視点

見方・考え方 空間

前方後円墳の分布図 を見て、古墳がある地 域とない地域に着目し て、ちがいを調べよう。

④のグラフを見ると、複家族は、年々増えて ○ □ **

♠ 」わたしの家は、おじいちゃんやおばあちゃん ¬

⑤のグラフの共働き世帯の数は、ずっと増え

続けているね。2000年ごろには、尊業主婦

わたしの家でも、お父さんもお母さんも一日

で学習した、安心して働いたり、生活したり

子どもをもつ家庭は、待機児童の問題などのなやみ

があり、国や地方公共団体などに、子育てのための支

接をしてもらえるよう願っています。

- は、遠くでくらしているよ。

世帯の数より多くなっているよ。

中働いていて、帰りはおそいよ。 :待機児童の問題を解決していかないと、 憲法:



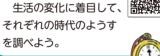
現方・考え方 国際 日本日本 ゆあさんは、日本国家 芸で学習したことを思

切い子どもをもつ親などを応援する

時間の視点

6年 P.75

◎ 見方・考え方 生活の変化に着目して、



関係の視点

・ 見方・考え方

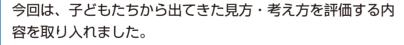


日本国憲法の三つの 原則について、自分たち の生活との関連に着目し て考えよう。





いるよ。





- ⑤のグラフの共働き世帯の数は、ずっと増え[。] (で) 続けているね。2000年ごろには、専業主婦 世帯の数より多くなっているよ。



「わたしの家でも、お父さんもお母さんも一日 中働いていて、帰りはおそいよ。



待機児童の問題を解決していかないと、憲法 で学習した、安心して働いたり、生活したり することができないね。



三つの視点から いろいろな知識を 身につけるんだ。

友だちの考えを 取り入れて 考えられるように なるね。



調査や表現活動、読み取りをサポートする各コーナー

見学や観察などの什方や、資料の読み取りをサポートするコーナー などを設定し、知識及び技能を確実に習得できるようにしました。

まなさんたちは、自分たちのノートにまとめた 「区への提案」について、発表しました。



区は、いろいろな取り組みをして、待機児童 を減らすことに成功していたよ。しかし、保 育園を新しくつくると、そこで働く保育士な - どの人たちが必要になるね。



わたしは、保育士になりたい人が増えるとい いなと思って、その仕事について、知っても らう機会をつくる提案をしたいです。



待機児童の問題を学習したけれど、わたし は、自然災害の学習を思い出して、災害に対 する提案をしてみたいな。

れんさんは、みんなとの話し合いのあと、次の ように、ノートにまとめました。



〇政治のはたらきについてわかったこと ・国や都道府県、市 (区) 町村の政治は、 それぞれが深く関わり合っている。

○わたしの考え

キーワード

・政治には、待機児童の問題のほかにも、 いろいろな課題がある。国や都道府県、 市(区)町村が直面している問題や課 題について、もっと調べてみたい。 ・ 4 年生で学習した自然災害への対策に ついて、予算など政治のはたらきが大 きく関わっていると思う。

学び方・調べ方コーナー 表現する 提案のしかた

●学習問題について考えたことをま とめる.

- ●住民の願いや政治のはたらき、税 金などについて、わたしの考えを
- ●身近な地域や自然災害などの問題 について、わたしの提案をし、提 案に改善するところがあれば、 修正したり、追加したりする。



学習したことのほかにも、自分 が提案したいテーマを選んでみよ

② れんさんのノート

○いろいろな税金 消費稅 住民,稅. たばこ 自動車 所得稅 法人税 〇わたしが考えた区への提案

近年、日本各地では自然災害が 生しているので、ハザードマップだけ きるシステムをつくってはどうか。 避難訓練に参加していない人に参加し てもらえるよう、参加すればすてきな バッジなどをプレゼントしてはどうか。

やってみようコーナー

学び方・調べ方コーナー

にしました。

学び方・調べ方コーナー 見る・調べる

示しています。

学び方・調べ方コーナー

読み取る

表現する

しています。

「学び方・調べ方コーナー」を、

発達の段階に応じてより充実さ

せ、観察力・資料活用力や表現

力の基礎を身につけられるよう

観察や調査に関わる学習技能を

資料などの読み取りや活用に関

わる学習技能を示しています。

「確かめる」、「見つける」、「考

える」の三つのステップで手順

表現活動に関わる学習技能を示

をわかりやすく示しました。

知識や学習技能を確実に習得で きるよう、学習や生活の基盤と なる知識をくり返し使ったり、 地図帳で調べたり、作業をした りすることを促します。

○ オーワード

本文や資料に出てきた、その単 元を学ぶうえで不可欠な社会科 用語を解説しています。

国民や住民の願いを実現するため に、議会などでの話し合いをもとに した、問題や課題を解決するための 取り組みのことです。

6年 P.45

6年 P.37

16

「深め合い」活動は、子どもたちが互いに話し合い、聞き合うことで、多面的な思考や理解へと高 め合っていく活動です。そうすることで、主体的・対話的で深い学びを実現します。

※「深め合い」活動は、学習指導要領で、選択・判断、もしくは多面的・多角的に考えることが求められている単元の 「学習問題」の交流場面、または「さらに考えたい問題」の交流場面で設定しています。

「深め合い」活動のポイント

国民主権の政治

日本国憲法と政治は、わたしたちのくら

↑②プレゼンテーションにまとめた例

のだと思うよ。

二人の考えは、人々の幸

せなくらしを願っていると

いう点では、同じだよね。

日本国憲法が定めている平和主

義は、わたしたちだけでなく、世

界の人々にとってもかかせないも

日本国憲法の三つの原則

二人目の発表

わたしは、ブ

レゼンのソフト

を使ってまとめ

深め合い(二人の発表を聞いて)

ひろとさんと、りこさんの感想

を聞いて考えが変わってきたよ。

おたがいの人権を尊重してこ

その国民主権だと思うし、基本

的人権をたいせつにすれば、戦

深め合いを終えたひろとさんたち

は、次に、どんな問題が話し合われ

ているか調べ、考えたことをまとめ

争をすることもないものね。

ることにしました。

てみたよ。

[深め合い|活動でいちばん重要なことは[聞く]ことです。友 だちの発言を最後まで聞くことや、クラスの友だちみんなの声 に耳を傾けること。これが、「深め合い」活動の基本となります。

わたしと考えがちが

うけど、なぜ、平和な

くらしが最もたいせつ

またぼう 憲法の前文に、

平和主義について、

くわしく書いてあ

ったからです。

どの原則か、という考

え方ではなく、三つの原

則は、たがいに関わり

合っているのだと思うよ。

でも、基本的人権が、十分に守ら

れていない問題もあったよね。国民

主権や平和主義にも、同じような問

憲法の考え方を生かしていく

ためにも、問題を解決していく

題があるんじゃないかな。

必要があるよね。

憲法の考え方を生かしていくために、

どんな問題が話し合われているのだろう

ひろと

考えたい問題

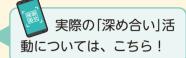
だと考えたのかな。

れん

質問への答え

A 10, 0





一人日の発表

一人目の発表としてれんさんは、これま で学習したことをふまえ、自分の心に 残っている内容を相手に伝えています。 ただ、学習した内容を発表するだけでな く、なぜそのことがらを選んだのか、そ の理由をきちんと述べています。

確かめ・質問

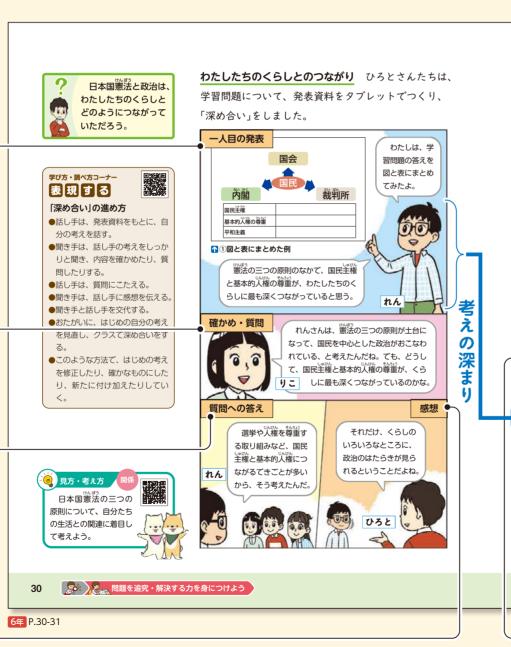
れんさんの発表に対して、りこさんは、 内容を確認したあと、さらに聞きたい 内容を質問しています。

質問への答え

りこさんから質問を受けたれんさんは、 自分の考えを深めながら、それに答え ています。

感想

れんさんとりこさんのやり取りを聞いて いたひろとさんは、れんさんの発表をふ まえて、自分の感想を伝えています。



二人日の発表

次に二人目の発表として、ゆあ さんは、れんさんとは違った視 点で発表しています。このとき にも、その内容を選んだ理由に ついて、述べています。

確かめ・質問

ゆあさんの発表について、れん さんは確かめをしつつ、さらに ふみこんで質問しています。

質問への答え

れんさんの質問に答えながら、 ゆあさんは自分の考えを深めて います。

ゆあさんとれんさんのやり取り を聞いていたひろとさんとりこ さんは、それぞれの感想を伝え ています。

深め合い(二人の発表を聞いて)

学年に応じた話し合い活動を通じて、すぐれた表現や異なる 視点からの考えを比較したり、関連づけたり、総合したりす ることで、多面的な思考や理解へと導くことができます。

感想

18

自分ごととして考える



持続可能な社会の実現に向け、 自ら考え、行動ができる子どもを育てます。

⇒SDGs×学習内容 考えることからはじめよう ·····22

⇒SDGsで未来を考え行動する学びを ······24

自分に 何ができるかを 考える力を つけるんだね。



にがい 貼ってはがせるSDGsの目標シールで楽しく取り組める!

全学年共通! 巻末特別付録





総合的な学習などにも幅広く活用いただけます。



SDGs×学習内容 考えることからはじめよう

「考えよう!SDGsコーナー」の新設

SDGsを通して、日本や世界で見られる諸課題へ の意識を高められるよう、コーナーを新設しました。 各ページの学習内容に関連づけて、課題や解決する ための取り組みを紹介しています。

3~6年で合計32か所と、数多く設けています。

さらに、海洋ごみのことが気になっていたま なさんたちは、安井さんにくわしく聞いてみま



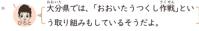
循環社会推進課の安井さんの話

海洋ごみの多くはプラスチックごみ です。そこで、大分県では、プラス チックごみをリサイクルする取り組み

- プラマークのついている「資源プラごみ」を分 別してリサイクルすることで、もえるごみがへ り、灰もへるため、うめ立て場が長く使えるこ とにもつながります。市町村、会社や地いきの 工場と協力して進めています。
- このような取り組みを進めていますが、やは りたいせつなことは、一人一人がごみをへらそ うとする意識をもつことです。



一ごみをへらすための取り組みは、県や市、 地いきの工場などが協力しながら進められ ているんだね。



う取り組みもしているそうだよ。 「ごみをへらすために、わたしたちにできる」



○ 考えよう! SDGs



↑②「おおいたうつくし作戦」のシンボ 分県で「おおいたうつくし作戦」がはじ り・なかまづくりを柱として、かん きょう保全活動を通じて 他いきの活 た 性化をめざしています。



拾いを通じて、交流をおこなったり、

4年 P.47

ことはないかな。

学んだことと 結びつけて、 無理なく SDGsについて 考えられそう!





世界中で、多く の海洋ごみが見つ かっています。 日本では、海洋

のプラスチックごみをへらすこと などを目的に、2020(令和2)年 から、レジぶくろが有料化されま した。海のゆたかさを守り、次の 世代へ残すための取り組みがおこ なわれています

子どもたちがSDGsにつ いて具体的に調べたり、 さまざまな視点から考え たりすることができます。

二次元コードからは、目標や事例をより 深く捉えることができるワークシートへ アクセスできます。



"海の資源を守り、たいせつに使おう" 海洋ごみなど、特に陸上の人間の活動によるものをふくめ、あらゆる海のお

せんをふせぎ、大きくへらす。

- ・世界中で年間 800 万トンの海洋ごみ(東京スカイツリーおよそ 222基分)が発生してお U 2050 年にけ角より海洋ごみの最が多くなると言われている。 ・ペットボトルやレジぶくろなど街で発生したごみが、海洋ごみの8割をしめている。
- ブラスチックごみやポリぶくろをえさとまちがえて食べてしまったり、あみにからまっ たりして、魚類だけでなく、ウミガメや海鳥、クジラなどがきずつき、死んでしまって
- ・漁業や観光業に大きなえいきょうがあるだけでなく、船の運航をさまたげている。
- ●ゆたかで美しい海を未来に引きつぐためには、一人一人のごみをへらす意識や行動が いせつです。海のかんきょうを守るために、あなたや家の人が心がけていることに〇を

身近な事例から

老える

考えよう! SDGs



世界では、毎年 およそ135万人が 交通事故でなくなっ ています。交通事故

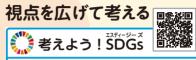
で命を落とす人をへらすため、それ ぞれの地いきでひつような取り組み がおこなわれています。たとえば、 体が不自由な人や目が不自由な人

のための信号のボ タンをふやすこと も、その一つです。 どんな人も安全に まちをいどうでき るよう、しせつや せつびをくふうす ることがたいせつ です。



3年 P.119

世界の課題へ





世界全体では、 およそ4人に1人 が、今も安全な飲 み水を手に入れる

ことができません。

けれてう 健康なくらしをささえる安全な 水やトイレを、だれもが利用でき るようにすることが、求められて います。



↑3川の水をくむ子ども(ウガンダ)

複数の目標から 多角的に考える





世界の子どものおよそ10人に1 人が、今も農園などで働いています。 アフリカでは、チョコレートやココ アの原料になるカカオのさいばいや 収穫のために、学校に行けない子ど もがいます。外国から安く品物を輸 入することで、相手の国がまずしく なってしまうことがあるのです。



▲4子どもが働いているようす (コートジボワール)

「考えよう!SDGsコーナー」取り扱い目標一覧

3~6年の4年間で、1~17のすべての目標を取り扱っています。 各学年の発達の段階に合わせて、適切にコーナーを配置しています。























子どもの社会参画を促します。

特設ページ「未来につなげる~わたしたちのSDGs~」

各単元の問題意識や興味・関心から、子どもがSDGsの達成を自分ごととして考え、行動できるきっかけとなる教材を豊富に掲載しています。このページは、子どもが主体的に取り組めるとともに個別最適な学習ができるよう、授業時数に含まれていません。

子どもが興味・関心をもった内容について、自分で追究を進められるような展開としています。

追究したことをまとめたり、どのような取り組みがしたいか自分ごととして考えたりする場面を設定しました。



全学年共通!巻末特別付録「SDGsの目標シール」

SDGsの目標シールは、 学年の学習をふり返る 巻末ページなどでも使 ぇます!

詳しくは本冊32ページへ

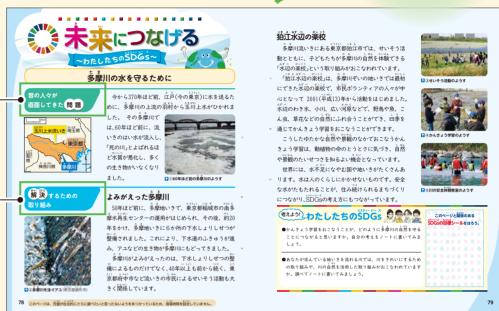


SDGsの目標シールを貼るスペースを設けています。学習したことが、17の目標とどのように関係するのか、自分の考えを深めたり、友だちと交流したりするきっかけづくりに最適です。

3年 ~ 6年 券末付録

さまざまな パターンがあります!

子ども自身が追究を 進める展開のほかに、 読みもの資料として、 取り組み事例を紹介 するページも用意し ています。自主学習 などに、ぜひご活用 ください。



4年 P.78-79

特設ページ テーマ一覧

3年

- 市に昔からのこるたてものや自然を未来に 受けつぐために(P.42-43)
- 食べられずにすてられてしまう食品をへらすために(P.92-93)
- まちをみんなで安全にしていくために(P.126-127)
- だれもが出かけやすいまちづくり(P.156-157)

5年

- バイオマス産業都市「エネルギーと資源が循環するまち」 ~佐賀市の取り組み~(P.66-67)
- 限りある食料資源をたいせつにするために ~横浜市の取り組み~(P.134-135)
- 工業生産のこれからのSDGsの問題 ~東広島市の取り組み~(P.192-193)
- ▶持続可能都市「スマートシティ」∼宇都宮市の取り組み~(P.236-237)
- 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博) (P.280-281)

4年

- 石川県に昔から受けつがれてきた産業(P.28-29)
- 多摩川の水を守るために(P.78-79)
- 水害にそなえて自分たちにできることを考えよう(P.118-119)
- 伝統を受けつぎ、未来につなぐ(P.168-169)
- 高千穂郷・椎葉山の産業や自然を未来に残すために(P.202-203)

6年

- 「彦根市子ども議会」で政治体験 ~よりよい市をつくりだすために~(P.58-59)
- 縄文時代の人々のちえを わたしたちの生活に生かす(P.104-105)
- 歴史と文化がおりなすまち 古都鎌倉(P.124-125)
- 感染症とたたかい、 人々の命を守った上杉鷹山と後藤新平(P.164-165)日光の世界遺産を調べよう
- ロルの世外遺産を調べよう〜伝統的な技術と保存活動〜(P.194-195)
- 安心して、くらし続けられるまちづくりに向けて(P.230-231)
- 地球上の「だれ一人取り残さない」ことの実現に向けて ~自分にできること~(P.272-273)